

# 平成21年 結果の概況

## 目 次

### I 情報技術関連の機器・サービスの保有・利用状況

#### 1 概要

- (1) インターネットが利用できる機器のうち保有割合が最も高いのはパソコン 1
- (2) インターネットの利用時間が最も長い通信手段の割合が最も高いのは光ファイバー回線 2
- (3) インターネットを通じて注文をした世帯の割合は上昇 3

#### 2 世帯主の年齢階級別

- (1) すべての年齢階級でインターネットが利用できる機器の保有割合が上昇 4
- (2) インターネットを利用した世帯員がいる割合が最も高いのは40～49歳の世帯 6

#### 3 世帯主の職業別

- (1) インターネットが利用できる機器の保有割合が最も高いのは雇用されている人の世帯 7
- (2) インターネットを利用した世帯員がいる割合が最も高いのは雇用されている人の世帯 9

#### 4 年間収入階級別

- (1) インターネットが利用できる機器の保有割合は年間収入階級に比例して高くなる傾向 10
- (2) 年間収入階級が高いほどインターネットを利用した世帯員がいる世帯の割合は高くなる傾向 11

### II 電子マネーの保有・利用状況

#### 1 概要

- (1) 電子マネーの保有割合が最も高いのは関東地方 12
- (2) 電子マネーの利用回数が最も多いのは交通機関 13

#### 2 世帯主の年齢階級別

- (1) 電子マネーの保有割合が最も高いのは40～49歳の世帯 14
- (2) 電子マネーの利用割合が最も高いのは40～49歳の世帯 15

#### 3 世帯主の職業別

- (1) 電子マネーの保有割合が最も高いのは会社などの役員の世帯 16
- (2) 電子マネーの利用金額が最も多いのは自営業主・その他の世帯 17

#### 4 年間収入階級別

- (1) 年間収入階級1000万円以上の世帯では電子マネーの保有割合は50%を超える 18
- (2) すべての年間収入階級で電子マネーの利用割合が最も高いのは交通機関 19

### Ⅲ ポイントカード等の保有・利用状況

#### 1 概要

(1) ポイントカード等の保有割合が最も高いのは関東地方 20

(2) ポイントで交換したもので最も多いのは食品 21

#### 2 世帯主の年齢階級別

(1) ポイントカード等の保有割合が最も高いのは30～39歳の世帯 22

#### 3 世帯主の職業別

(1) ポイントカード等の保有割合が最も高いのは会社などの役員の世帯 23

(2) ポイントを交換した金額が最も多いのは会社などの役員の世帯 24

#### 4 年間収入階級別

(1) ポイントを交換した割合は年間収入階級に比例して高くなる傾向 25

(2) 年間収入階級1500万円以上の世帯ではポイントを交換した平均金額は10,000円を超える 26

### Ⅳ 品目別支出の状況

1 自動車 27

#### 2 エコポイント対象商品が含まれる品目

(1) デジタル放送チューナー内蔵テレビ 29

(2) 冷蔵庫 31

(3) エアコンディショナ 32

3 有料道路料 33

### Ⅴ インターネットを利用した支出の状況

1 世帯主の年齢階級別 35

2 世帯主の職業別 36

3 年間収入階級別 37

4 世帯人員別 38